



あびスポッチャー

安平のスポーツ×カルチャー



今回は、昨年実施した部活動の地域移行に関する実態調査アンケートの結果をお伝えします。子どもから大人までたくさんの貴重なご意見をいただきました。アンケート結果は、これからの文化・スポーツ環境の構築に生かしたいと思えます。

「活動を楽しむ」が5割超、部活動の地域移行でアンケート実施

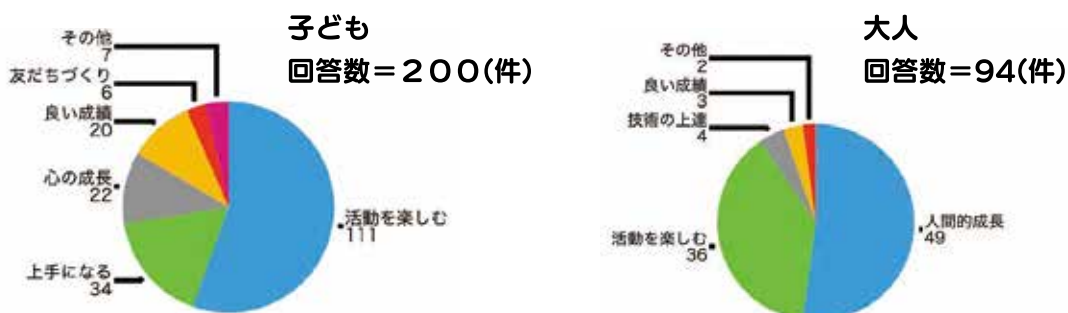
アンケートは12月6日から同月27日まで、小学5年生から中学3年生を対象とした子ども用、保護者や地域住民を対象とした大人用の2種類を実施。子ども用の回答数は200件、大人用の回答数は94件でした。

「習いごとで最も大切なこと」の質問では、子どもの半数が「活動を楽しむ」と回答し、次いで「上手になる」が34件。大人では「人間的成長」が49件、「活動を楽しむ」が36件でした。

部活動とクラブチームのイメージについて質問した項目では、部活動に対して子どもも大人も「青春」「学びの場」「厳しい」というイメージを持っていました。一方、クラブチームに対して、大人では「専門的」「結果重視」が大半を占め、子どもでは「専門的」が多い中、「ゆるい」「楽しそう」という声もありました。

「あったらいいなと思うクラブ活動」の項目では、eスポーツ、ダンス、バドミントン、プログラミング、料理、裁縫など多くの意見が寄せられました。

Q. 習いごとでもっとも大切だと思うことは？



今回のアンケート結果から、クラブや部活動などの習いごとにおいて、成績よりも文化・スポーツを楽しみながら成長できることが求められているとわかりました。

町では、楽しみ夢中になるからこそ結果もついてくるという考えをベースに、アンケートの結果も踏まえて子どもも大人も当たり前に参加して活動を楽しむ環境の構築を目指して、今後も取り組みを進めていきます。

アンケートの詳細な結果は、下記の公式HPに掲載しています。

詳しくはこちらへ



公式HP



公式LINE

問合せ：安平町教育委員会事務局 学校教育グループ
☎ 7036

受託者：NPO法人アビースポーツクラブ